

此他國名ヲ以テ一ノ稱號トスルモノアリ、淡路廢帝淳讚岐院、崇隱岐院、羽鳥土佐院門御阿波院、同上佐渡院、順ノ如キ是ナリ、

又當時ノ年號ヲ以テ稱スルアリ、仁和帝、光孝寬平法皇、延喜帝、天曆帝、村上ノ如キ是ナリ、別ニ一種胎中天皇、神聖帝、仁有德天皇、雄略大惡天皇、上至德天皇、極太后天皇、統太皇后天皇、同法師天皇、聖武帥天子、安田村院元靈ノ如キアレドモ、今ハ省キテ舉ゲズ、

古代ニ在テ一種ノ稱號ト云フベキモノアリ、垂仁天皇ヲ卷向玉城宮御宇天皇ト稱シ奉ル如キ、即チ元明天皇ノ遺詔ニ、某國某郡朝廷馭宇天皇ト稱スベシトアルモノ是ナリ、今纔ニ其例證一二ヲ收メテ、他ハ闕略ニ從フ、顧フニ是レ所謂御在所號ノ權輿ナランカ、

又太祖中宗ハ廟號ナリ、大行天皇ハ未ダ謚ヲ奉ラザル間ノ稱ナリ、共ニ此ニ附載ス、

尊號ハ、其帝德ヲ贊嘆褒美シテ稱スル所ニシテ、是亦國風漢風ノ二種アリ、其國風尊號ハ、神武天皇ヲ神日本磐余彥尊、又始馭天下之天皇ト稱シ、崇神天皇ヲ御肇國天皇ト稱シ奉ル如キ是ナリ、此他懿德、孝安、孝靈、孝元天皇ノ御名ニ、大日本ト加稱シ、開化、清寧天皇ノ御名ニ、稚日本ト加稱シ、安閑天皇ヲ武小廣國排盾尊ト稱シ、推古天皇ヲ豐御食炊屋姬天皇ト稱シ奉ルガ如キ、凡ソ此類皆登極後ノ尊號ナルベシ、故ニ今之ヲ此ニ收ム、其漢風尊號ハ、孝謙天皇ヲ寶字稱德孝謙皇帝ト稱シ奉レル是ナリ、世之レヲ分稱シテ、其前位ニ孝謙ト稱シ、其再祚ニ稱德ト稱シ奉レリ、

〔續日本紀三武〕大寶三年十二月癸酉、諸王諸臣奉誄太上天皇○持謚曰大倭根子天之廣野日女尊原○廣野姬天皇ニ作ル、
〔續日本紀三文武〕慶雲四年六月辛巳、天皇○文崩、十一月丙午、誄人奉誄、謚曰倭根子豐祖父天皇、
○按ズルニ、本書文武天皇紀ニハ、天之眞宗豐祖父天皇ニ作ル、故ニ大日本史ニハ、彼此併稱シ